



終活 Q&A

「突然の入院で心配だったのは、家族のことよりパソコンのエロ画像だったんです」

生還を喜びながらも、当時の心境を語る西沢京介さん(62) 〓 仮名。死んだらどうでもいいという意見もあるが、家族ばかりか、友人、知人に知られることを考えると放ってはおけない。

東京都在住の上川廣之さん(60) 〓 仮名 〓 は、友人の通夜で奥さんから遺言書が残されているかもしれないからパソコンを見てほしいと頼まれてのぞいたところ、児童ポルノの画像が大量に出てきたという。

「奥さんはパソコン音痴と高をくくっていたんでしょう。奥さんばかりか

A. 時機を見て、未練を捨てて消すのが賢明

私もショックでした」

いつなん時、何が起こるか分からないのだ。うかつにPCに秘め事を残しておけないが、捨てるのをためらうのも分からなくてはならない。そんなニーズが少なくないのか、一定期間以上PCが起動しないと指定したファイルを自動削除してくれるソフトが出回っている。出張が長引き、帰宅したらデータが消えていたというトラブルもあるようだ。万が一に備えて一考の余地ありだろう。

Q. 趣味で集めたPCの極秘画像を捨てるに捨てられません。どうしたらいいでしょうか。

「生前整理は、死んだ後の自分の尊厳を守るためと心得て、準備してほしいですね」とは、遺品整理士認定協会事務局次長の沖西祐希氏。禍根を残したくなければ、秘め事は一夜限りと割り切って楽しむしかないのか。